

Title	目次
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所紀要, No.56, 2013.10 : 9-14
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=5017
Rights	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

聖学院大学総合研究所紀要第56号 目次

巻頭言 死についての思い巡らし

高橋義文 3

I

ラインホールド・ニーバーの思想の今日性

佐久間重 17

II

「第二回東日本大震災国際神学シンポジウム」報告 前書き

藤原淳賀 45

「第二回東日本大震災国際神学シンポジウム」プログラム

主題講演

「神の忍耐の時」の中で、苦難の救い主に仕える

リチャード・J・マオ
岩田三枝子・訳

53

パネルディスカッション「苦難に寄り添い前に向かう教会」

キリスト教大学の行うボランティアとは何か

——直面する三つの問い——

伊藤 悟

71

震災ボランティア活動と若者の宗教心の発達

岡村直樹

78

カトリック教会の経験から

幸田和生

106

心理臨床家として考えさせられていること

藤掛 明

113

分科会報告

A 東北のハリストス正教会

——一三二年前のニコライの旅を辿る

山口 陽一

121

B 被曝地フクシマに立つ教会

マオ博士の講演に対する被災地からの応答

川上 直哉

125

C 福島放射能汚染の現状と課題

木田 恵嗣

134

D 大震災と心のケア——喪失と怒りへのケア

窪寺 俊之

138

E 震災における教派・教会をこえた出会い

吉田 久仁子

143

	F	三・一一から学ぶキリスト者の災害応答	ジョナサン・ウイルソン	147
	G	被災地の子ども支援	米内宏明	149
		子ども心のゆくえ	平田美保	156
	H	脱核の倫理の探求——日独戦後史をめぐる一断想	福嶋揚	160
	I	弔いと宗教間協力——「弔い」と震災後の展開について 内陸部地震被災地域の牧師として	井形英絵	164
	J	国民統合、自衛隊と教会	安藤能成	169
K		震災ボランティアにおける学生の意識	小川真	181

日本基督教団東北教区被災者支援センターエマオの歩み 野田 沢 191

全体会 「教派教団を越えた働きについて」

東日本大震災下におけるキリスト者の連携 川上直哉 193

閉会礼拝

説教 「嘆きの心に賛美の衣をまとい」 イザヤ書第六十一章一―四節

東野尚志 207

* * *

恵みと高慢との葛藤

『人間の本性と運命』第二部「人間の運命」第五章

ラインホルド・ニーバー

柳田洋夫・訳

215

III

新渡戸稲造の世界

——その植民地観をめぐって——

鵜沼裕子 253

北村透谷の政治的バイロン熱

——「虚築村の住民」「兆民居士安くにかある」における

バイロンへの論及を中心に

菊池有希 274

カラージュ作品から読み取れる「生」への願望

——「死にたい」と訴える学生のケースから——

竹淵香織 314

カッシーラーの芸術論

——「シンボル形式」としての芸術の位置づけを巡って——

齊藤伸 333